

1枚のコインを何回も投げて表が3回続けて出たらやめることにする。このとき、 n 回の試行でやめることになる確率を p_n とする。

- (1) p_3, p_4, p_5 をそれぞれ求めよ。
 (2) n 回目までは試行が終了せずにつき、 n 回目が表、裏である確率をそれぞれ a_n, b_n とおくとき、 a_n, b_n ($n \geq 3$)をそれぞれ $a_{n-1}, b_{n-1}, a_{n-2}, b_{n-2}$ のうち必要なものを用いて表せ。
 (3) p_{n+3} ($n \geq 3$)を、 p_{n+2}, p_{n+1}, p_n を用いて表せ。
 (4) p_7 を求めよ。

(解答)

(1) p_3 は3回の試行で表、表、表が出る確率であるので、 $p_3 = \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{8}$

p_4 は4回の試行で裏、表、表、表が出る確率であるので、 $p_4 = \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{16}$

p_5 は5回の試行で表 or 裏、裏、表、表、表が出る確率であるので、

$$p_5 = 1 \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{16}$$

- (2) n 回目までは試行が終了せずにつき、 n 回目に表が出る確率は、
 「 $n-2$ 回目が裏、 $n-1$ 回目が表または裏、 n 回目が表」のとき、

$$b_{n-2} \cdot 1 \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{2} b_{n-2} \cdots \textcircled{1}$$

「 $n-2$ 回目が表、 $n-1$ 回目が裏、 n 回目が表」のとき、

$$a_{n-2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{4} a_{n-2} \cdots \textcircled{2}$$

①と②は排反であるので、 $a_n = \frac{1}{2} b_{n-2} + \frac{1}{4} a_{n-2}$ ($n \geq 3$) $\cdots \textcircled{3}$ (一例) \Rightarrow (参考)

n 回目までは試行が終了せずにつき、 n 回目に裏が出る確率は、
 「 $n-1$ 回目が表または裏、 n 回目が裏」のとき、

$$b_n = a_{n-1} \cdot \frac{1}{2} + b_{n-1} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{2} (a_{n-1} + b_{n-1})$$
 ($n \geq 3$) $\cdots \textcircled{4}$ (一例) \Rightarrow (参考)

- (3) ③,④より $a_{n+1} = \frac{1}{2} a_n + \frac{1}{4} a_{n-1} + \frac{1}{8} a_{n-2}$ ($n \geq 3$)であるから、

$n-2$ 回目が表、 $n-1$ 回目が表でそこで終了せず、 n 回目が表である確率であるので、

$$p_n = \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} a_{n-2} = \frac{1}{4} a_{n-2}$$
 ($n \geq 3$)から、 $p_{n+3} = \frac{1}{2} p_{n+2} + \frac{1}{4} p_{n+1} + \frac{1}{8} p_n$ ($n \geq 3$)が成り立つ。

(4) $p_6 = \frac{1}{2} p_5 + \frac{1}{4} p_4 + \frac{1}{8} p_3 = \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{16} + \frac{1}{4} \cdot \frac{1}{16} + \frac{1}{8} \cdot \frac{1}{8} = \frac{1}{16}$

$$p_7 = \frac{1}{2}p_6 + \frac{1}{4}p_5 + \frac{1}{8}p_4 = \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{16} + \frac{1}{4} \cdot \frac{1}{16} + \frac{1}{8} \cdot \frac{1}{16} = \frac{7}{128}$$

(参考)

(2) 「 $n-2$ 回目が表または裏、 $n-1$ 回目が裏、 n 回目が表」のとき、

$$1 \cdot b_{n-1} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{2}b_{n-1} \cdots \textcircled{1}$$

「 $n-2$ 回目が裏、 $n-1$ 回目が表、 n 回目が表」のとき、

$$b_{n-2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{4}b_{n-2} \cdots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1} \text{と} \textcircled{2} \text{は排反であるので、} a_n = \frac{1}{2}b_{n-1} + \frac{1}{4}b_{n-2} \quad (n \geq 3) \cdots \textcircled{3}$$

でも OK

$$b_n = a_{n-1} \cdot \frac{1}{2} + b_{n-1} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{2}(a_{n-1} + b_{n-1}) \text{より } b_{n-1} = \frac{1}{2}(a_{n-2} + b_{n-2}) \text{を} \textcircled{3} \text{に代入すると}$$

$$a_n = \frac{1}{2}b_{n-2} + \frac{1}{4}a_{n-2} \text{が得られるので同じことを表している。}$$